

東方 Project の人気キャラクターたちを、色鉛筆で描いてみよう！

# 「色えんぴつで描く東方イラストテクニック ミニキャラから始めるイラストメイキング」 発売のご案内

10月31日(木)発売

株式会社ホビージャパン(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:松下大介)は、コピック愛好者必携の大ヒット技法書『コピック絵師たちの東方イラストテクニック』著者の粗茶氏による、塗り絵感覚の色鉛筆技法書「色えんぴつで描く東方イラストテクニック ミニキャラから始めるイラストメイキング (ホビージャパンの技法書シリーズ)」を、10月31日(木)に発売いたします。

## 東方 Project の人気キャラクターたちを、色鉛筆で描いてみよう！

色鉛筆の人気に匹敵するアナログ画材のコピック。コピック愛好者必携の大ヒット技法書といえば、「コピック絵師たちの東方イラストテクニック」。その著者の粗茶氏による、塗り絵感覚の色鉛筆技法書がついに出来ました。

誰もが一度は手にしたことがある色鉛筆で、東方 Project の人気キャラクターたちを描いてみましょう。頭身の低い「ミニキャラ」を中心に手描きの楽しさを解説します。プロの絵師たちも驚くほどの美しい発色の色鉛筆で、塗っていく「コツやヒント」をていねいに解説します。

主役となる色鉛筆は、油性と水溶性の各12色セットだけ！色鉛筆のベーシック技法から個性豊かなテクニックまでを、油性色鉛筆と水溶性色鉛筆、各12色で教えます。デジタルのペイントソフトなどでイラストを描くことが当たり前の時代だからこそ、アナログ画材は特別なものとして注目されています。



### ■第1章 色鉛筆の基本的な使い方

油性色鉛筆や水溶性色鉛筆の特徴や関連する画材・用具を紹介します。色鉛筆は線で塗っていく画材ですが、色と色をつなげていく「グラデ塗り」と色同士を「重ね塗り」する方法が基本です。人気キャラの古明地さとり・こいしを使って、その基本の塗り方を学びます。

### ■第2章 「重ね塗り」と「グラデ塗り」で塗り絵をしてみよう

第1章で学んだ基本技法を、ミニキャラの塗り絵で実践していきましょう。博麗霊夢、ルーミア、パチュリーと小悪魔、庭渡久佐歌を油性色鉛筆と水溶性色鉛筆、そのほかメタリック色鉛筆で実践していきます。

### ■第3章 火神レオ作品は透明感ある重ね塗り

ゲスト作家の火神レオ氏による特別レクチャー。重ね塗りのワザを公開します。茨木華扇メイキングの手順を追います。

### ■第4章 キャラの塗り絵を応用して、作品に発展させてみよう

カバーイラストの博麗霊夢、4色の CMYK(シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック)を重ねるテクニックの伊吹 萃香、水筆で色を溶かす描き方の西行寺 幽天子、フランドール・スカーレット、十六夜 咲夜。

### ■第5章 ゲスト作家によるカップリングのメイキングとワンポイント技法

人気イラストレータによるメイキングをお見せします。頭身の高いキャラのカップリング作品の手順を解説しました。まさる.jp 氏、栗栖歳氏による臨場感あふれる制作プロセスを楽しめます。なんと、さらに頭身の高いキャラをミニキャラに変身させたコーナーも掲載。ワンポイント技法では、火神レオ氏の華麗なテクニックが学べます。

## 色えんぴつで描く東方イラストテクニック ミニキャラから始めるイラストメイキング

粗茶 著、角丸つぶら 編

●定価/本体 2,100円+税 ●発売日/2019年10月31日 ●判型/ABワイド判・平綴じ 144P

●ISBNコード/ISBN978-4-7986-2037-4

◆書籍ページ [http://hobbyjapan.co.jp/manga\\_gihou/item/2551/](http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/item/2551/)

◆ホビージャパンの技法書 公式 WEB [http://hobbyjapan.co.jp/manga\\_gihou/](http://hobbyjapan.co.jp/manga_gihou/)

◆twitter [https://twitter.com/manga\\_gihou](https://twitter.com/manga_gihou)

◆facebook <https://www.facebook.com/mangagihou>



※お問い合わせは下記まで

株式会社ホビージャパン 広報宣伝課 佐藤・会田・深堀・岡本

TEL. 03-5304-9115 FAX. 03-5304-9318 E-mail. [pr@hobbyjapan.co.jp](mailto:pr@hobbyjapan.co.jp)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-15-8 URL: <http://hobbyjapan.co.jp/>

## 「グラデ塗り」と「重ね塗り」で描こう

**A** 「グラデ塗り」

グラデ塗りとは、グラデーションをつけて塗っていく塗り方です。色を徐々に混ぜて塗っていくことで、自然な色の変化が生まれます。この塗り方で「グラデ塗り」と「重ね塗り」の両方を組み合わせると、よりリアルな色合いが表現できます。

**B** 「重ね塗り」

重ね塗りとは、同じ色を何度も重ねて塗っていく塗り方です。これによって、色を濃くしたり、質感を加えたりすることができます。

**A** の色見本を塗る

1. 黄色から紫色へとグラデーションを塗ります。2. 黄色の部分をさらに濃く塗ります。3. 紫色の部分をさらに濃く塗ります。4. 黄色と紫色の境界線をぼかしてグラデーションを完成させます。

**B** の色見本を塗る

1. 青から緑へとグラデーションを塗ります。2. 青の部分をさらに濃く塗ります。3. 緑の部分をさらに濃く塗ります。4. 青と緑の境界線をぼかしてグラデーションを完成させます。

16

## 2 金髪と赤いところを描いていく

1. 金髪と赤い部分を塗ります。2. 赤い部分をさらに濃く塗ります。3. 金髪の色を調整します。

2. 赤い部分をさらに濃く塗ります。3. 金髪の色を調整します。

**色相による色の組み合わせイメージ**

この塗り方で描くには、色相による色の組み合わせが重要です。色相が反対側の色（例：青と赤、黄と紫）を組み合わせると、対比が強く、印象的な絵になります。

**3 黒いところを描き込み**

1. 黒い部分を塗ります。2. 黒い部分をさらに濃く塗ります。3. 黒い部分をぼかして馴染ませます。

4. 黒い部分をさらに濃く塗ります。5. 黒い部分をぼかして馴染ませます。

44

## 3 リボンと服を重ね塗り

1. リボンと服の赤い部分を塗ります。2. 赤い部分をさらに濃く塗ります。3. リボンの色を調整します。

2. 赤い部分をさらに濃く塗ります。3. リボンの色を調整します。

4. リボンと服の赤い部分を塗ります。5. 赤い部分をさらに濃く塗ります。6. リボンの色を調整します。7. リボンと服の境界線をぼかして馴染ませます。

**4 髪の下塗り**

1. 髪の下塗りを塗ります。2. 髪の下塗りをさらに濃く塗ります。3. 髪の下塗りをぼかして馴染ませます。

4. 髪の下塗りをさらに濃く塗ります。5. 髪の下塗りをぼかして馴染ませます。6. 髪の下塗りを調整します。7. 髪の下塗りをぼかして馴染ませます。8. 髪の下塗りを調整します。9. 髪の下塗りをぼかして馴染ませます。10. 髪の下塗りを調整します。11. 髪の下塗りをぼかして馴染ませます。12. 髪の下塗りを調整します。

78

79

